

令和2年・3年

長野県消防防災ヘリコプター「アルプス」

運航実績報告



NAGANO AIR RESCUE TEAM
長野県消防防災航空隊

はじめに

長野県消防防災航空隊は平成9年4月に発足し、同年9月25日より消防防災ヘリコプター「アルプス」の運航を開始して以来、火災防ぎょ、救急、救助活動などの緊急運航をはじめ、各市町村や消防機関並びに警察機関との各種連携訓練等を実施して参りましたが、平成29年3月5日に墜落事故が発生し、尊い隊員の命と貴重な県有財産を失いました。

消防防災航空センターでは、航空隊の組織編成の見直し、安全への取り組みを充実強化させ、二度と事故を起こさないことを誓い、再構築に向けて活動を再開し、平成30年3月からリース機による訓練を開始、同年5月に救助活動を除く緊急運航を再開、同年9月からは一部制限を設けての救助活動を再開しました。

令和2年12月には新機体二代目アルプス（ベル412EPI）を導入し、令和3年4月に新機体での緊急運航を開始しました。その後、技量の向上と経験値蓄積のための訓練を重ね、同年12月から救助活動範囲を拡大し、全ての緊急運航を再開しております。

令和2年から令和3年における出動要請件数は82件（要請後キャンセル含む）で、そのうち当隊が対応した事案は14件、他県等からの受援件数は44件でした。

現在、人員調整等により週2日の運休日を設けておりますが、引き続き運航要員の確保や育成に取り組み、安全を第一にした航空消防防災体制の構築に努めて参りますので、御理解と御支援をお願い致します。

令和4年3月

長野県消防防災航空隊

目次

・はじめに

1 消防防災ヘリコプター「アルプス」の運航状況

(1) 令和2年総括表	3
(2) 年別緊急運航件数（過去5年）	5
(3) 令和2年時間別運航状況	5
(4) 令和2年活動状況	6
ア 緊急運航	
(ア) 救急活動	6
(イ) 救助活動	6
(ウ) 火災防ぎょ活動	6
(エ) 災害応急対策活動	6
(オ) 広域航空消防応援等に関する活動	6
(カ) 長野県警察航空隊関係	7
イ 通常運航	
(ア) 災害予防対策活動	7
(イ) 自隊訓練	7
(ウ) 一般行政活動	7
(エ) その他の活動	7
(オ) 機体整備	7
(5) 令和3年総括表	8
(6) 年別緊急運航件数（過去5年）	10
(7) 令和3年時間別運航状況	10
(8) 令和3年活動状況	11
ア 緊急運航	
(ア) 救急活動	11
(イ) 救助活動	11
(ウ) 火災防ぎょ活動	13
(エ) 災害応急対策活動	14
(オ) 広域航空消防応援等に関する活動	14
(カ) 長野県警察航空隊関係	15
イ 通常運航	
(ア) 災害予防対策活動	15

(イ) 自隊訓練	15
(ウ) 一般行政活動	15
(エ) その他の活動	15
(オ) 機体整備	15
2 写真資料	16
3 新機体紹介	20
4 防災消防航空体制の再構築に向けて	23
5 安全への取り組み	24
6 長野県消防防災航空隊の沿革	25

1 消防防災ヘリコプター「アルプス」の運航状況

(1) 令和2年 総括表

活動区分		月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計	合計	
緊急運航	救急	件数															
		時間															
	救助	件数															
		時間															
	火災防ぎょ	件数															
		時間															
	災害応急対策	件数															
		時間															
	広域航空消防 防災応援	件数															
		時間															
	緊急運航小計	件数															
		時間															
	通常運航	災害予防対策	件数														
			時間														
自隊訓練		件数													13	13	13件
		時間													23:02	23:02	
一般行政		件数															
		時間															23時間02分
その他		件数															
		時間															
通常運航小計		件数													13	13	
		時間													23:02	23:02	
整備	件数																
	時間																
合計	件数													13	13	13件	
	時間													23:02	23:02	23時間02分	

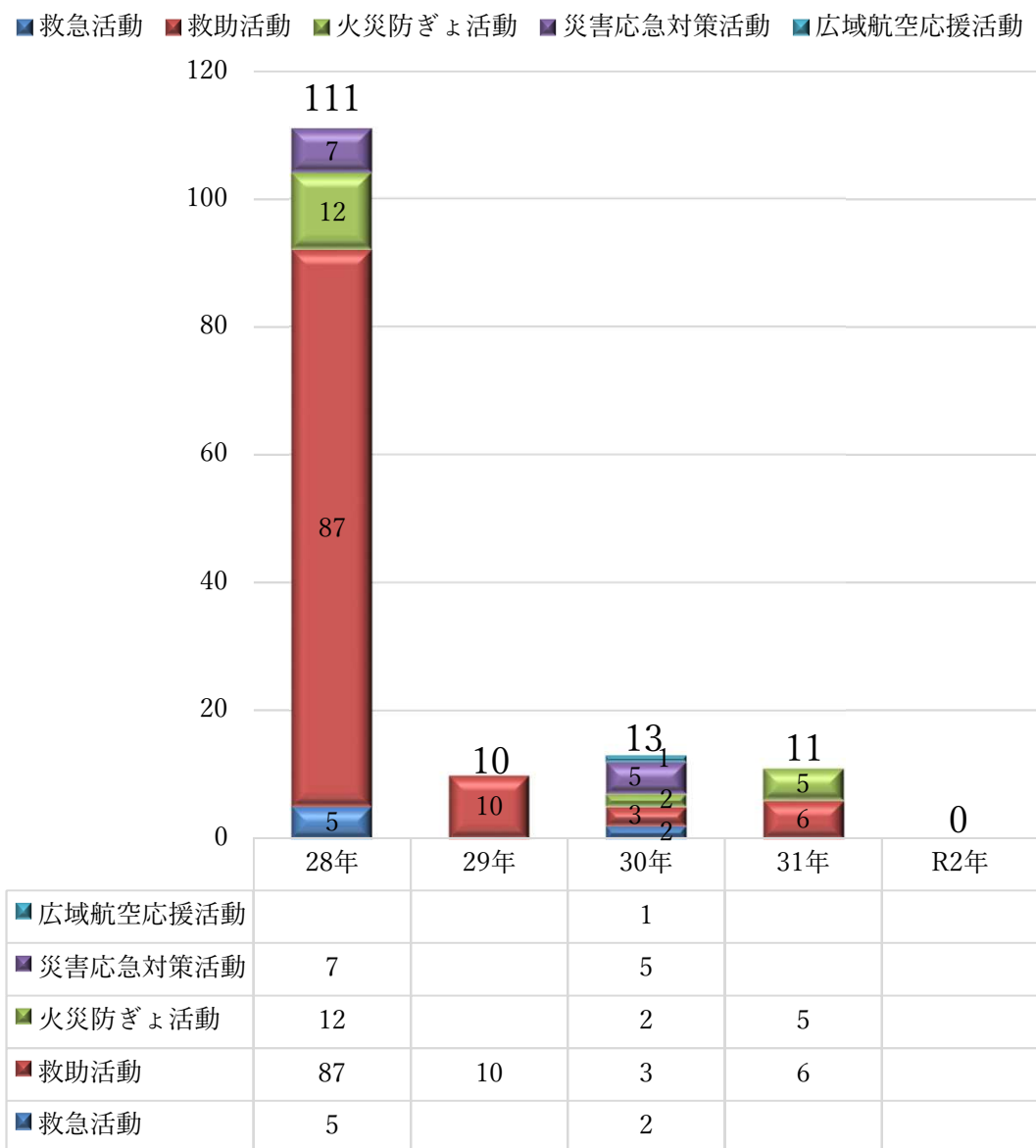
・ 1月1日～12月7日までリース機の整備調整及び新機体納入の受入準備による運航休止。

・ 12月8日より運航を再開。

令和2年 総括表（総務省消防庁統計基準）

活動区分		月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計	合計	
緊急 運航	救急	件数															
		時間															
	救助	件数															
		時間															
	火災防ぎよ	件数															
		時間															
	災害応急対策	件数															
		時間															
	広域航空消防 防災応援	件数															
		時間															
緊急運航小計	件数																
	時間																
通常 運航	災害予防対策	件数															
		時間															
	自隊訓練	件数													13	13	13件
		時間													23:02	23:02	
	一般行政	件数															
		時間															23時間02分
	その他	件数															
		時間															
	通常運航小計	件数													13	13	
		時間													23:02	23:02	
整備	件数																
	時間																
合計	件数													13	13	13件	
	時間													23:02	23:02	23時間02分	

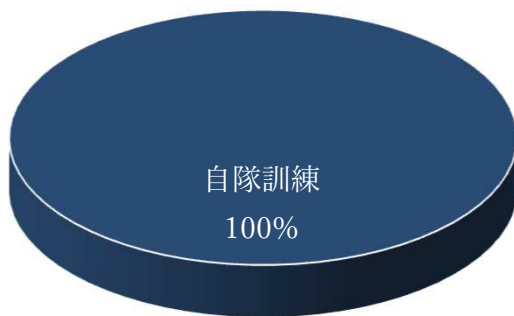
(2) 年別緊急運航件数（過去5年）



(3) 令和2年 時間別運航状況

総運航時間：23時間02分

時間



(4) 令和2年 活動状況

ア 緊急運航

- (ア) 救急活動 出動なし
- (イ) 救助活動 出動なし
- (ウ) 火災防ぎょ活動 出動なし
- (エ) 災害応急対策活動 出動なし
- (オ) 広域航空消防応援等に関する活動
 - ・ 応援活動 出動なし

・ 受援活動

【隣県相互応援協定に基づく受援活動】

受援件数：10件

月日	曜日	種別	発生場所	概要	応援機関	要請機関
2/1	土	救助 山岳	松本市 乗鞍岳位ヶ原	47歳男性がバックカントリースキー中に雪崩に巻き込まれたもの。	山梨県消防防災航空隊	松本広域 消防局
2/14	金	救急 転院	安曇野市 県立こども病院	4ヵ月男児が県立こども病院から大阪大学医学部附属病院へ転院搬送となったもの。	岐阜県防災航空隊	松本広域 消防局
3/26	木	火災 林野	木曾町 三岳	野焼きが林野へ延焼拡大したもの。	岐阜県防災航空隊	木曾広域 消防本部
5/2	土	火災 林野	伊那市 高遠町長藤	林野火災が発生し延焼拡大したもの。	山梨県消防防災航空隊	上伊那広域 消防本部
5/27	水	救助 その他	喬木村 大島	43歳男性が車両を運転中、道路から沢へ30メートル程転落したもの。	岐阜県防災航空隊	飯田広域 消防本部
6/27	土	救助 その他	大鹿村 鹿塩	56歳女性が単独登山中、熊に襲われたもの。	静岡県消防防災航空隊	飯田広域 消防本部
8/4	火	救急 転院	安曇野市 県立こども病院	32歳女性が県立こども病院から静岡県聖隷浜松病院へ転院搬送となったもの。	静岡県消防防災航空隊	松本広域 消防局
8/19	水	救助 山岳	茅野市佐久穂町境 雨池山～三ツ岳間	73歳女性が登山中に転倒したもの。	静岡県消防防災航空隊	佐久広域 消防本部
9/22	火	救助 山岳	川上村 廻り目平	68歳男性がクライミング中に胸痛を発症したもの。他、関係者2名を揚収する。	山梨県消防防災航空隊	佐久広域 消防本部
10/3	土	救助 水難	飯田市 南信濃遠山川	43歳男性がカヤックで川下り中に転覆したもの。	静岡県消防防災航空隊	飯田広域 消防本部

【消防組織法第44条に基づく緊急消防援助隊受援活動】

受援件数：1件

月日	曜日	種別	発生場所	概要	応援機関	要請機関
7/8	水	救助 水難	上田市 腰越依田川	令和2年7月豪雨災害による救助活動。 43歳男性が中州に取り残されたもの。	埼玉県防災航空隊	上田地域広域 連合消防本部

(カ) 長野県警察航空隊関係

受援件数：6件

月日	曜日	内訳	発生場所	概要	救助人員	要請機関	備考
1/25	土	救助 山岳	原村 広河原沢右股	45歳男性、アイスクライミング中に4メートル滑落したもの。	1	諏訪広域消防本部	場外地にて救急隊に引継ぎ
8/3	月	救助 山岳	小谷村 雨飾山	60歳代女性、登山道上で意識が無く倒れていたものを別登山者が発見したもの。	1	北アルプス 広域消防本部	相澤病院へ搬送引継ぎ
8/10	月	救助 山岳	川上村 廻り目平	36歳男性、ロッククライミング中に高さ5メートルから滑落したもの。	1	佐久広域消防本部	佐久医療センターへ搬送引継ぎ
8/16	日	救助 その他	伊那市 鋸岳	33歳男性、単独登山中に滑落したもの。	1	上伊那広域消防本部	伊那中央病院へ搬送引継ぎ
11/8	日	救助 山岳	上田市 独鈷山	54歳男性、登山中に約7メートル滑落したもの。	1	上田地域広域 連合消防本部	相澤病院へ搬送引継ぎ
11/21	土	救助 山岳	南木曾町 南木曾岳	64歳男性、登山中に約100メートル滑落したもの。	1	木曾広域消防本部	相澤病院へ搬送引継ぎ

イ 通常運航

(ア) 災害予防対策活動（消防本部等連携訓練）

なし

(イ) 自隊訓練（救助・消火・操縦士訓練 等）

件数：13件 飛行時間：23時間02分

(ウ) 一般行政活動

なし

(エ) その他の活動

なし

(オ) 機体整備

なし



消火訓練



救助訓練



救助訓練



消火訓練

(5) 令和3年 総括表

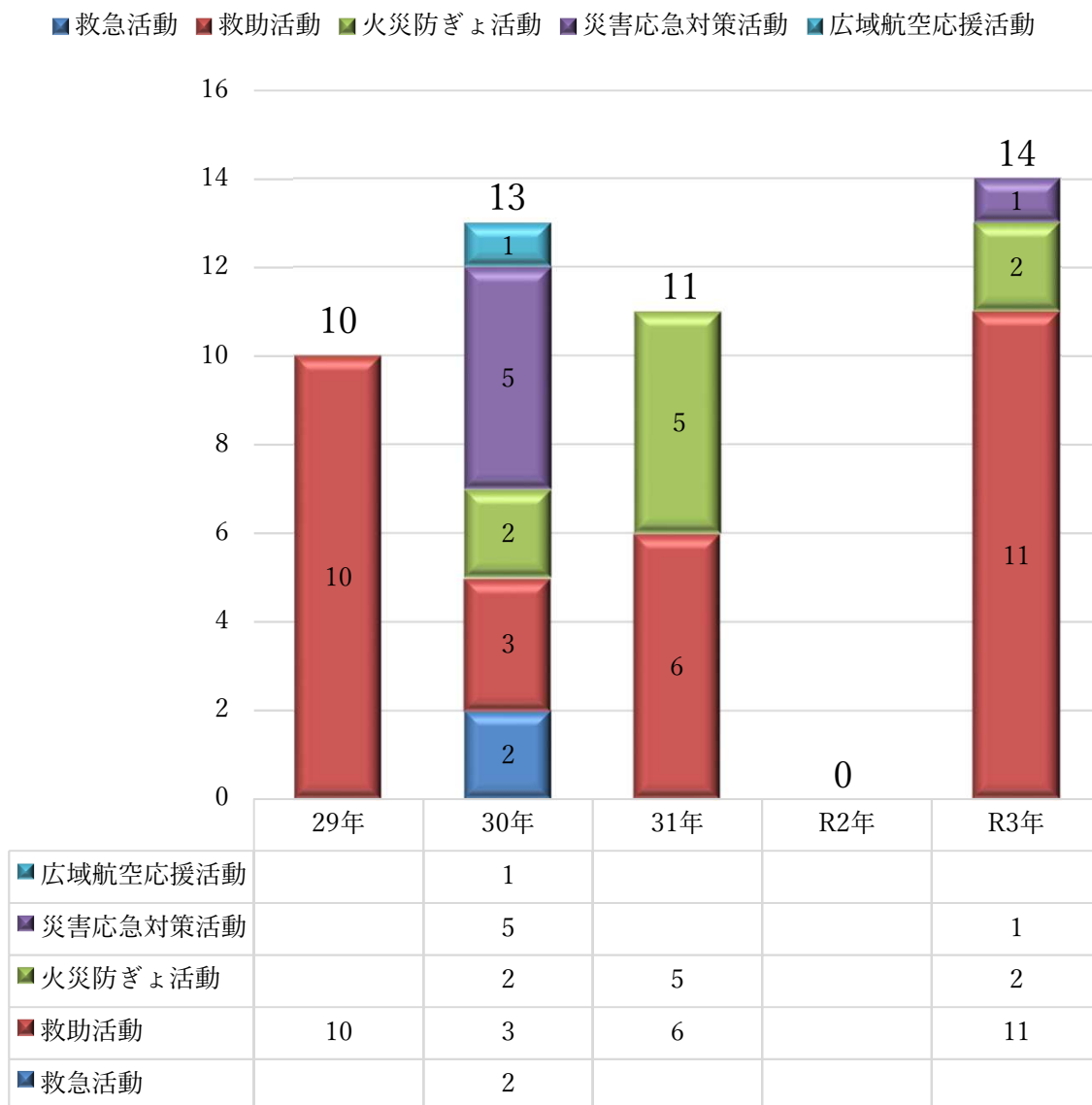
活動区分		月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計	合計	
緊急 運航	救急	件数															
		時間															
	救助	件数				2		1	5	3						11	
		時間				2:56		1:42	7:57	4:47						17:22	14件
	火災防ぎょ	件数				2										2	
		時間				6:18										6:18	
	災害応急対策	件数								1						1	25時間02分
		時間								1:22						1:22	
	広域航空消防 防災応援	件数															
		時間															
緊急運航小計	件数				4		1	5	4						14		
	時間				9:14		1:42	7:57	6:09						25:02		
通常 運航	災害予防対策	件数								4					4		
		時間								5:15					5:15		
	自隊訓練	件数	20	12	24	19	4	14	15	11	4			8	131	139件	
		時間	27:19	15:28	36:14	24:26	4:28	20:12	23:04	17:48	6:09			13:16	188:24		
	一般行政	件数															
		時間															205時間03分
	その他	件数					1	1			1			1	4		
		時間					3:24	1:30			3:00			3:30	11:24		
	通常運航小計	件数	20	12	24	19	5	15	15	15	5			9	139		
		時間	27:19	15:28	36:14	24:26	7:52	21:42	23:04	23:03	9:09			16:46	205:03		
整備	件数	1	1				2						3	7	7件		
	時間	0:18	0:33				1:00						4:42	6:33	6時間33分		
合計	件数	21	13	24	23	5	18	20	19	5			12	160	160件		
	時間	27:37	16:01	36:14	33:40	7:52	24:24	31:01	29:12	9:09			21:28	236:38	236時間38分		

- ・ 1月1日～4月4日まで新機体納入及び訓練期間。
- ・ 5月11日～6月11日まで機体300時間点検のため運航休止。
- ・ 9月8日～12月17日まで耐空検査のため運航休止。

令和3年 総括表（総務省消防庁統計基準）

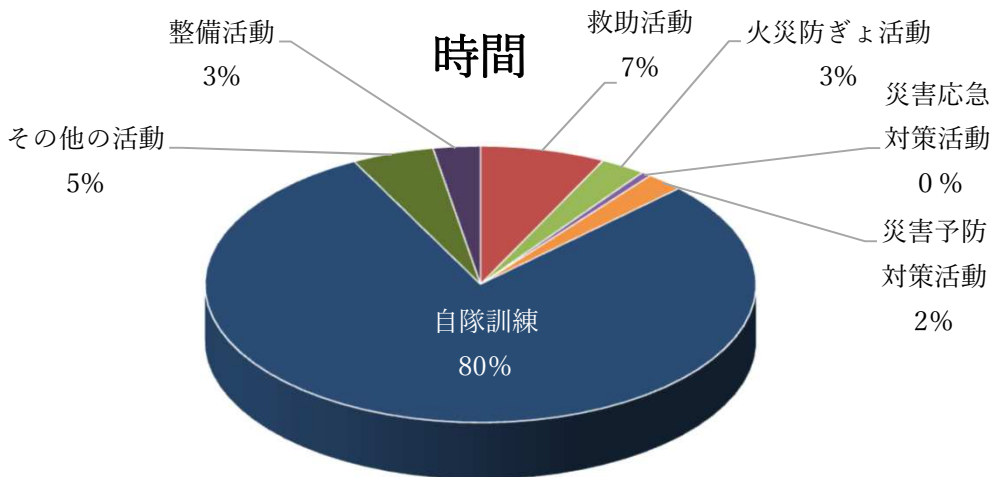
活動区分		月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計	合計	
緊急 運航	救急	件数				2		1	5	2					10		
		時間				1:13		0:36	2:16	0:55						5:00	
	救助	件数				2		1	7	4						14	
		時間				1:43		1:06	5:41	3:52						12:22	27件
	火災防ぎょ	件数				2										2	
		時間				6:18										6:18	
	災害応急対策	件数									1					1	25時間02分
		時間									1:22					1:22	
	広域航空消防 防災応援	件数															
		時間															
緊急運航小計	件数				6		2	12	7						27		
	時間				9:14		1:42	7:57	6:09						25:02		
通常 運航	災害予防対策	件数								4					4		
		時間									5:15				5:15		
	自隊訓練	件数	20	12	24	19	4	14	15	11	4				8	131	139件
		時間	27:19	15:28	36:14	24:26	4:28	20:12	23:04	17:48	6:09				13:16	188:24	
	一般行政	件数															
		時間															205時間03分
	その他	件数					1	1			1				1	4	
		時間					3:24	1:30			3:00				3:30	11:24	
	通常運航小計	件数	20	12	24	19	5	15	15	15	5				9	139	
		時間	27:19	15:28	36:14	24:26	7:52	21:42	23:04	23:03	9:09				16:46	205:03	
整備	件数	1	1					2						3	7	7件	
	時間	0:18	0:33					1:00						4:42	6:33	6時間33分	
合計	件数	21	13	24	25	5	19	27	22	5				12	173	173件	
	時間	27:37	16:01	36:14	33:40	7:52	24:24	31:01	29:12	9:09				21:28	236:38	236時間38分	

(6) 年別緊急運航件数（過去5年）



(7) 令和3年 時間別運航状況

総運航時間：236時間38分



(8) 令和3年 活動状況

ア 緊急運航

(ア) 救急活動

出動なし

(イ) 救助活動

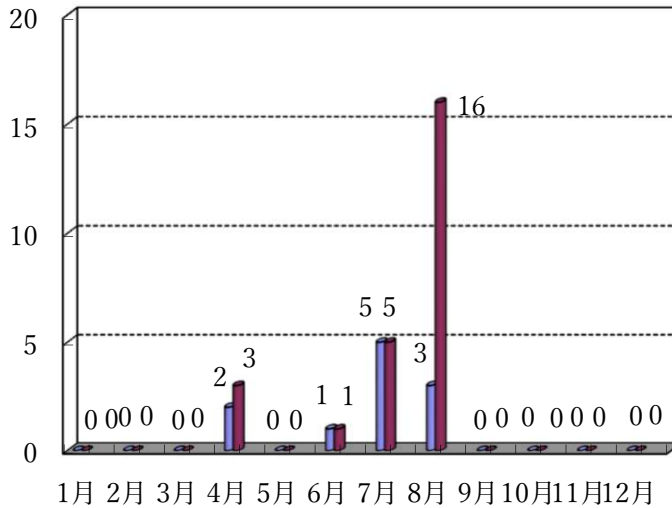
出動件数	11件	救助人員	25人	飛行時間	17時間22分
------	-----	------	-----	------	---------

【月別出動統計】

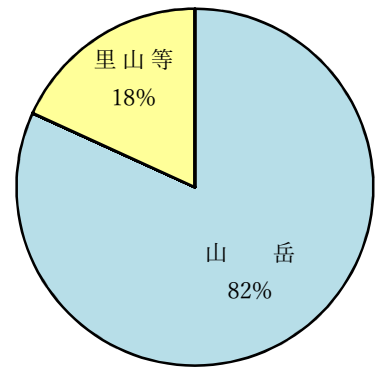
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
件数				2		1	5	3					11
救助人員				3		1	5	16					25
出動内訳	山岳			2		1	5	1					9
	自然災害												
	水難												
	火災												
	その他							2					2

出動件数及び救助人員

■件数 ■救助人員



出動内訳



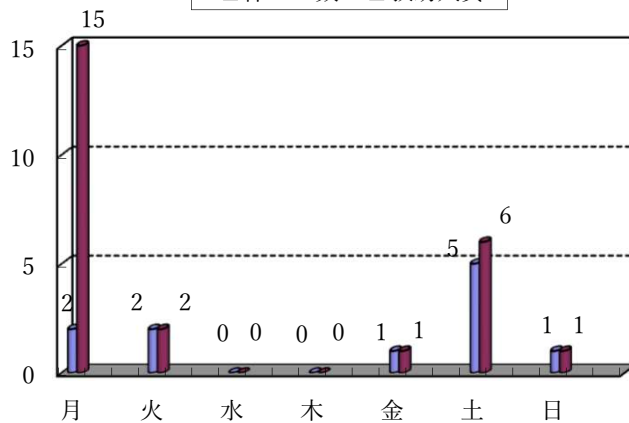
1月 2月 3月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月

【曜日別出動統計】

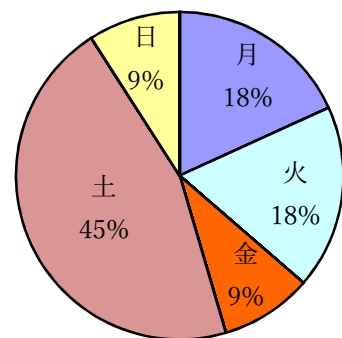
曜日	月	火	水	木	金	土	日	計
件数	2	2			1	5	1	11
救助人員	15	2			1	6	1	25

曜日別出動件数及び搬送人員

■件数 ■救助人員



曜日別出動割合



月日	曜日	種別	発生場所	救助人員	飛行時間	概要	要請機関
4/10	土	山岳	栄村 苗場山	1	1:35	45歳男性、バックカントリー中に滑落し全身の痛みと寒さで行動不能。隊員2名降下、ヘリハーネス介添え揚収し病院へ搬送。	岳北消防本部
4/24	土	山岳	長野市 五地蔵山	2	1:21	42歳女性、下山中に滑落し行動不能。隊員2名降下、要救助者及び同行者をヘリハーネス介添え揚収し病院へ搬送。	長野市消防局
6/12	土	山岳	川上村 甲武信ヶ岳	1	1:42	63歳女性、下山中に卒倒し意識無し。隊員2名降下、キャリングラックを縛着し揚収地点へ背負い搬送後、介添え揚収し病院へ搬送。	佐久広域連合 消防本部
7/3	土	その他	大桑村 鳥捕山	1	1:18	40代男性、伐採作業中に倒木が背部に当たり行動不能。隊員2名降下、バーチ介添え揚収し病院へ搬送。	木曾広域消防本部
7/16	金	山岳	上田市 達磨山		1:24	77歳男性、下山中に滑落し行動不能。地上隊と連携し要救助者の捜索を実施。要救助者を発見するも急峻な場所のため降下地点なく、日没のため帰投する。	上田地域広域 連合消防本部
7/17	土			1	1:12	同一事案。地上隊により要救助者を揚収地点まで搬送。隊員2名降下、ヘリハーネス介添え揚収し病院へ搬送。	
7/23	金	山岳	富士見町 入笠山	1	0:55	72歳女性、登山中に熱中症疑いで行動不能。隊員2名降下、ヘリハーネス介添え揚収し病院へ搬送。	諏訪広域消防本部
7/25	日	山岳	上田市 四阿山	1	1:13	65歳男性、登山中に両足の痙攣により行動不能。隊員2名直接降下、ヘリハーネス介添え揚収し場外離着陸場で救急隊に引き継ぐ。	上田地域広域 連合消防本部
7/25	日	山岳	大町市 冷池山荘		1:06	73歳男性、登山中に転倒し右大腿骨折疑い。冷池山荘への着陸を試みるが、ガスの切れ間なく進入できず帰投する。	長野県警本部 地域課
7/26	月			1	0:49	同一事案。冷池山荘脇へ着陸し収容、場外離着陸場で救急隊に引き継ぐ。	
8/15	日	その他	王滝村 滝越地区		1:00	大雨により村道が陥没し住民14名が孤立。滝越ヘリポートへ向かうも天候不良により帰投する。	長野県 災害対策本部
8/16	月			14	1:42	孤立した住民を3回ピストン搬送。その後、陥没現場の撮影を実施する。	
8/31	火	その他	松本市 中川	1	1:24	72歳男性、林道整備作業中に滑落し行動不能。地上隊と連携し捜索を実施。要救助者を発見後、隊員2名降下、ヘリハーネス介添え揚収し病院へ搬送。	松本広域消防局
8/31	火	山岳	小諸市 浅間山	1	1:12	56歳女性、下山中に転倒し行動不能。隊員2名降下、揚収地点まで背負い搬送後、ヘリハーネス介添え揚収し病院へ搬送。	佐久広域連合 消防本部

(ウ) 火災防ぎょ活動

出動件数	2件
------	----

飛行時間	6時間18分
------	--------

散水回数	31回
散水量	22700 ^{リットル}

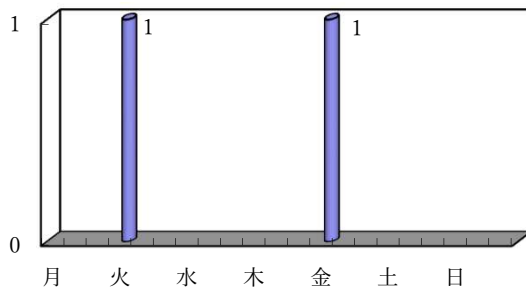
【月別出動統計】

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
件数				2									2
散水回数				31									31
活動日数				2									2
内訳	林野火災			2									2
	その他												

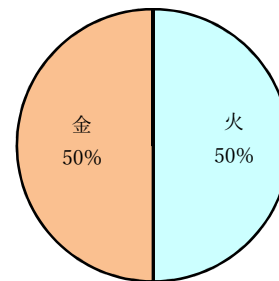
【曜日別出動統計】

曜日	月	火	水	木	金	土	日	計
件数		1			1			2

曜日別出動件数



曜日別割合



月日	曜日	種別	発生場所	概要	飛行時間	要請機関
4/20	火	林野	伊那市 西箕輪	山腹から山頂にかけて下草が延焼中。地上隊から中継給水を3回受け、計1,700ℓ散水を実施。	1:36	上伊那広域消防本部
4/23	金	林野	飯山市 豊田	スキー場ゲレンデ及び山林が延焼中。中継給水1回、自給水27回実施し、計21,000ℓの散水を実施。(山梨防災と活動)	4:42	岳北消防本部

(エ) 災害応急対策活動

出動件数：1件 飛行時間：1時間22分

月日	曜日	件名	発生場所	概要	要請機関	飛行時間
8/20	金	災害応急対策活動	諏訪地区	大雨による被害状況調査及び撮影	長野県 災害対策本部	1:22

(オ) 広域航空消防応援等に関する活動

・ 応援活動 出動なし

・ 受援活動

【隣県相互応援協定に基づく受援活動】

受援件数：14件

月日	曜日	種別	発生場所	概要	応援機関	要請機関
2/8	月	火災 林野	諏訪市 大和	土手焼きが林野に延焼したもの。	山梨県消防防災航空隊	諏訪広域 消防本部
2/21	日	救助 山岳	茅野市 八ヶ岳南沢	47歳男性、アイスクライミング中に滑落し行動不能となったもの。	山梨県消防防災航空隊	諏訪広域 消防本部
2/21	日	火災 林野	喬木村 上氏乗	土手焼きが林野に延焼したもの。	静岡県消防防災航空隊	飯田広域 消防本部
4/4	日	救助 山岳	栄村 苗場山	42歳男性、スキー中に転倒し右膝を負傷したもの。	新潟県消防防災航空隊	岳北消防本部
4/7	水	火災 林野	伊那市 富県	林野火災が延焼拡大したもの。	山梨県消防防災航空隊	上伊那広域 消防本部
4/23	金	火災 林野	飯山市 豊田	原野火災がスキー場グレンデ及び林野へ延焼したもの。	山梨県消防防災航空隊	岳北消防本部
4/23	金	火災 林野	青木村 当郷	林野火災が延焼拡大したもの。	静岡県消防防災航空隊	上田地域広域 連合消防本部
5/4	火	救助 山岳	大町市 鹿島槍ヶ岳	69歳男性、登山中に滑落したもの。	富山県消防防災航空隊	北アルプス 広域消防本部
8/11	水	救助 山岳	小諸市 前掛山	62歳男性、登山中に転倒し右脚を負傷したもの。	山梨県消防防災航空隊	佐久広域 連合消防本部
9/15	水	救助 山岳	松本市 上高地	25歳男性、登山中に手足の痺れが発症し行動不能となったもの。	山梨県消防防災航空隊	松本広域 消防局
9/20	月	救助 山岳	白馬村 大黒岳	47歳男性、登山中に転倒し右脚を負傷したもの。	山梨県消防防災航空隊	北アルプス 広域消防本部
9/30	木	救助 その他	喬木村 大島地区	78歳男性、キノコ採りに入山し滑落したもの。	岐阜県防災航空隊	飯田広域 消防本部
10/5	火	救助 山岳	松本市 横通岳	68歳男性、登山中に吐き気、ふらつきのため行動不能となったもの。	山梨県消防防災航空隊	長野県警察
11/8	月	救助 山岳	生坂村 京ヶ倉	30代女性、登山中に滑落し行動不能となったもの。	群馬県防災航空隊	松本広域 消防局

(カ) 長野県警察航空隊関係

受援件数：13件

月日	曜日	内訳	発生場所	概要	救助人員	要請機関	備考
3/20	土	救助山岳	白馬村 唐松岳	70代男性が登山道上で倒れているのを別の登山者が見つけたもの。	1	北アルプス広域消防本部	相澤病院へ搬送引継ぎ
4/10	土	救助山岳	松本市 乗鞍岳	30代男性、登山中に滑落し右足首を負傷したもの。	1	松本広域消防局	相澤病院へ搬送引継ぎ
6/22	火	救助山岳	木曾町 御嶽山	山荘のスタッフが発熱と呼吸苦を発症したもの。	1	木曾広域消防本部	滑川防災ヘリポートで救急隊へ引継ぎ
7/17	土	救助山岳	松本市 東天井岳	58歳男性、登山中に疲労のため行動不能となったもの。	1	松本広域消防局	相澤病院へ搬送引継ぎ
7/18	日	救助山岳	松本市 焼岳	21歳女性、熱中症症状により行動不能となったもの。	1	松本広域消防局	相澤病院へ搬送引継ぎ
7/29	木	救助山岳	南相木村 御座山	71歳男性、登山中に滑落し右脚を負傷したもの。	1	佐久広域連合消防本部	佐久医療センターへ搬送引継ぎ
7/31	土	救助山岳	松本市 奥穂高岳	58歳男性、クライミング中に落石を受け左肩を負傷。同行していた関係者2名も下山に不安があるため救助したもの。	3	松本広域消防局	相澤病院へ搬送引継ぎ
8/8	日	救助山岳	松本市 西岳	50歳男性、登山中に転倒し右足首を負傷したもの。	1	松本広域消防局	相澤病院へ搬送引継ぎ
8/27	金	救助山岳	松本市 西穂高岳	60歳男性、登山中に全身けいれん、不整脈により行動不能となったもの。	1	松本広域消防局	相澤病院へ搬送引継ぎ
8/28	土	救助山岳	上松町 木曾駒ヶ岳	46歳女性、沢登り中に滑落し負傷したもの。	1	木曾広域消防本部	相澤病院へ搬送引継ぎ
8/29	日	救助山岳	松本市 槍ヶ岳	66歳男性、登山中に転倒し頭部を負傷したもの。	1	松本広域消防局	相澤病院へ搬送引継ぎ
9/12	日	救助山岳	松本市 北穂高岳	53歳男性、登山中に落石により左膝を負傷したもの。	1	松本広域消防局	相澤病院へ搬送引継ぎ
10/10	日	救助山岳	松本市 前常念岳	29歳男性、登山中に過呼吸、手足の痺れのため行動不能となったもの。	1	松本広域消防局	相澤病院へ搬送引継ぎ

イ 通常運航

(ア) 災害予防対策活動（消防本部等連携訓練）

件数：4件 飛行時間：5時間15分

月日	曜日	内訳	内容	飛行時間	要請機関	備考
8/2	月	連携訓練	救助訓練（山岳）	2:04	岳南広域消防本部	
8/16	月	災害危険箇所等の調査	道路陥没箇所の撮影、調査	0:31	長野県災害対策本部	
8/30	月	県消防学校初任科	訓練展示	1:22	長野県消防学校	
8/31	火	連携訓練	救助訓練（水難）	1:18	木曾広域消防本部	

(イ) 自隊訓練（救助・消火・操縦士訓練 等）

件数：131件 飛行時間：188時間24分

(ウ) 一般行政活動 なし

(エ) その他の活動

件数：4件 飛行時間：11時間24分

(オ) 機体整備

件数：7件 飛行時間：6時間33分

2 写真資料

活動写真



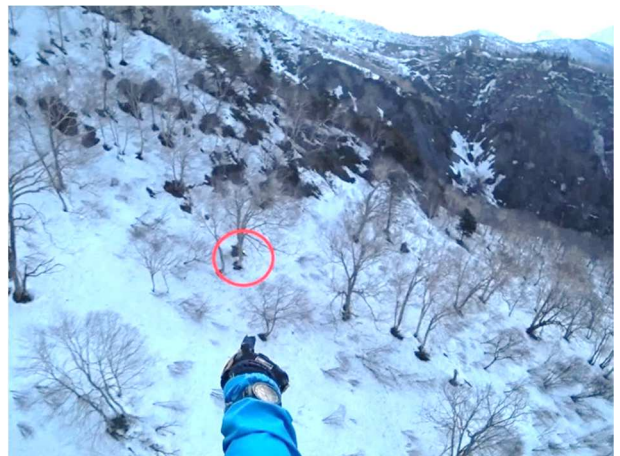
2021.4.10 栄村苗場山・山岳救助



2021.4.20 伊那市経ヶ岳・林野火災



2021.4.23 飯山市戸狩スキー場・林野火災



2021.4.24 長野市五地藏山・山岳救助



2021.6.13 川上村甲武信ヶ岳・山岳救助



2021.7.3 大桑村鳥捕山・その他救助



2021.7.17 上田市達磨山・山岳救助



2021.7.23 富士見町入笠山・山岳救助



2021.7.25 上田市四阿山・山岳救助



2021.7.26 大町市冷池山荘・山岳救助



2021.8.16 大滝村滝越・その他救助



2021.8.20 諏訪岡谷地区・災害応急対策



2021.8.31 松本市中川・その他救助



2021.8.31 小諸市浅間山・山岳救助

訓練写真



救助訓練（生坂スカイパーク）



病院 HP 離着陸訓練（篠ノ井総合病院）



救助訓練（前鉢伏山）



救助訓練（観音橋）



水難救助訓練（諏訪湖）



救助訓練（明科）



消火訓練（赤砂崎）



消火訓練（諏訪湖）



救助訓練（鉢盛山）



救助訓練（生坂スカイパーク）

3 新機体紹介



◆新機体デザイン

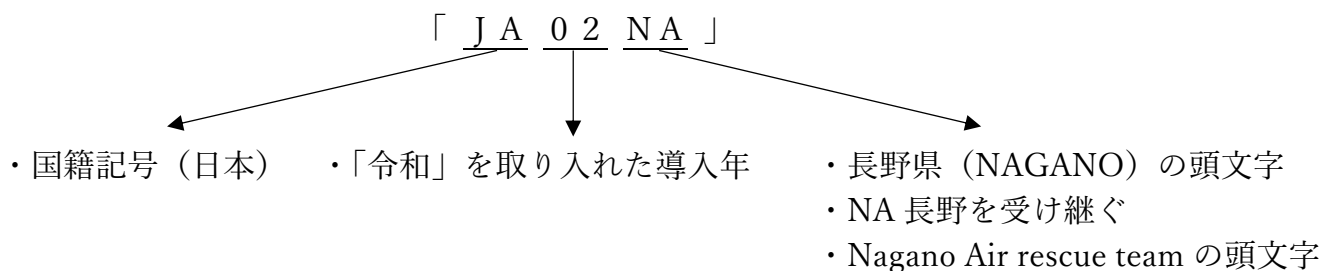
初代アルプスの機体塗装色を決めるにあたり、市町村が主体となる自治体消防と、これを支援する県が連携して県民と自然豊かな県土を災害から守るという願いを込めて5色を用いたことから、新機体にもこの5色を継承する。

- 「赤」＝ 消防を象徴（自治体消防・市町村）
- 「オレンジ」＝ 長野県旗の色（県土に降り注ぐ太陽の光を象徴）
- 「緑」＝ 豊かな自然を象徴する森林と大地をイメージ
- 「青」＝ 青い空と清らかな水をイメージ
- 「白」＝ 雪と^{たすき}襷をイメージ

デザインは、機体前方から後方上部へ向けて、流れるようなラインで構成し、「未来永劫飛躍する隊をイメージ」している。また、消防の赤と豊かな自然を象徴する緑の間に幅広い白い帯を設け、「^{たすき}襷をイメージ」し、事故により殉職した9名のご活躍を忘れることなく、安全運航とこれまでの歴史や伝統を引き継いでいく意味を込めている。

◆登録記号「JA02NA」

新元号「令和」時代の航空隊を築く意味を込めている。



◆機体愛称

これまで同様に「アルプス」とする。長野県消防防災ヘリコプター「アルプス」という愛称は、県民の皆様や全国の関係機関などに広く浸透しており、山岳観光県である長野県を象徴する名前でもある。これまで先輩隊員が築いてきた歴史と伝統を受け継ぐ意味でも「アルプス」という名前を継承する。

◆新機体の仕様

メーカー	：ベル・ヘリコプター・テキストロン社
型 式	：ベル 412EPI
全 長	：17.1m
全 幅	：2.8m
全 高	：4.66m
メインローター直径	：14.02m
テールローター直径	：2.58m
最大離陸重量	：5,534 k g
エンジン	：双発タービンエンジン（PT6T-9 型）
最大出力	：1,928 馬力
対気速度	：最大 259 k m/h 巡航速度 185～205 k m/h
限界高度	：20,000 f t （約 6,096m）
航続時間	：2 時間 40 分
燃料タンク容量	：1,251 ℓ
最大搭乗者数	：15 人

◆新機体で追加された主な装備

- ・ グラスコックピット（各種情報のディスプレイ表示）
- ・ ヘリ SAT（衛星通信システム）
- ・ GPS 地図表示システム
- ・ 空中衝突防止装置（TCAS）
- ・ 対地接近警報装置（GPWS）
- ・ フライトレコーダー（飛行記録装置）
- ・ ボイスレコーダー（音声記録装置）
- ・ 機内撮影用カメラ

◆新機体写真



4 消防防災航空体制の再構築に向けて

◆平成 29 年

- 3月5日 訓練中に墜落事故発生
- 6月～ 「消防防災航空体制のあり方検討会」を発足し再構築体制を検討（検討会3回、作業部会4回開催）
- 12月11日 安全運航管理幹着任

◆平成 30 年

- 1月1日 消防吏員の前倒し派遣（5名⇒8名）
- 2月24日 リース機納入（ベル412EP）
- 2月28日 民間会社より操縦士2名、整備士1名派遣
- 3月6日 訓練開始（地形慣熟、消火）
- 5月7日 緊急運航再開（消火、救急、災害応急対策）、救助訓練開始
- 9月1日 救助活動の一部再開（「地上隊と連携した活動場所」に限定）
- 11月7日 新機体入札（落札者株式会社SUBARU、機種は米国ベル社製412EPI）
- 12月4日 自主養成操縦士型式限定技能証明取得

◆平成 31 年(令和元年)

- 1月1日 操縦士1名採用（航空指導幹）
- 12月1日 整備士1名採用

◆令和 2 年

- 4月1日 操縦士1名、整備士2名採用
- 10月1日 操縦士1名採用（航空指導幹）
- 11月16日 新機体「JA02NA」を長野県に移転登録
- 12月2日 新機体を信州まつもと空港に空輸
- 12月8日 新機体での飛行訓練開始
- 12月11日 安全運航管理幹着任

◆令和 3 年

- 4月3日 新機体就航式
- 4月5日 緊急運航再開（但し、「2500mを超える山岳遭難事故等におけるホイスト救助活動」及び「消火バケットによる消火活動」を除く。）
- 12月18日 救助活動範囲拡大（2500m超でのホイスト救助活動制限解除）

5 安全への取り組み

◆安全運航会議

毎月5日を基準に隊員に対する安全教育をはじめ、必要に応じて事故防止の対策や安全対策の改善を行い、安全運航体制の構築を目的に実施している。

令和3年中における安全運航会議は、下記の日程及び内容で実施した。

1月 5日	研修報告、ヒヤリハット事例の討議
2月 5日	想定事象に対する討議、安全講話、ヒヤリハット事例の討議
3月 4日	安全講話、事例検討、ヒヤリハット事例の討議
4月 6日	CRM教育、安全講話、ヒヤリハット事例の討議
5月 7日	事例検討、ヒヤリハット事例の討議
6月 4日	想定事象に対する討議、ヒヤリハット事例の討議
7月 6日	事例検討、整備点検の知識共有、ヒヤリハット事例の討議
8月 3日	安全講話、ヒヤリハット事例の討議
9月 6日	事例検討、ヒヤリハット事例の討議
10月 7日	事例検討、ヒヤリハット事例の討議
11月 5日	外部講師による講義 「防災減災のための心理学 リスク社会をいかに生きるか」
12月 17日	CRM教育、安全講話、ヒヤリハット事例の討議

◆ヒヤリハット事例の共有

安全運航体制の構築を目的として、出勤及び訓練中に起きたヒヤリハット事例を専用シートに記録し、安全運航会議等において討議している。

令和3年中におけるヒヤリハット事例は22件の報告があった。

◆安全掲示板の設置

安全運航体制の構築を目的として、事務室内に掲示板を設け、安全に関する事柄や情報等を掲示し情報共有している。

◆安全発言

職員全員が安全について考える機会を作り、そして個々それぞれが主体的に安全運航に関わることを目的として、朝の業務ミーティングにおいて安全発言を行っている。

6 長野県消防防災航空隊の沿革

平成 8 年 1 月	消防防災ヘリコプターの 8 年度導入方針決定
平成 8 年 4 月	消防防災ヘリコプター機種検討委員会設置
平成 8 年 5 月	機種（米国ベル社製 412EP）決定
平成 8 年 9 月	愛称「アルプス」・デザイン決定
平成 9 年 3 月	消防防災ヘリコプター納入
平成 9 年 4 月	生活環境部消防防災課の消防防災航空分室として設置 同分室内に「長野県消防防災航空隊」発足
平成 9 年 8 月	松本空港内に消防防災航空分室竣工
平成 9 年 9 月	消防防災ヘリコプター「アルプス」運航開始
平成 10 年 3 月	長野オリンピックパラリンピックにて選手を救急搬送
平成 13 年 4 月	全県で救急搬送を開始
平成 13 年 6 月	危機管理室危機管理・消防防災課が設置され、同課の消防防災航空分室 となる
平成 16 年 7 月	新潟県豪雨災害に緊急消防援助隊として出動
平成 16 年 7 月	福井県豪雨災害に緊急消防援助隊として出動
平成 16 年 10 月	新潟県中越地震に緊急消防援助隊として出動
平成 17 年 4 月	機体 2,500 時間点検実施
平成 18 年 4 月	組織改正により「消防防災航空センター」として、危機管理部の現地機 関となる
平成 18 年 5 月	平成 17 年度の緊急運航出動件数全国一 長野県知事より感謝状贈呈
平成 19 年 9 月	長野県消防防災航空隊 10 周年
平成 23 年 3 月	東日本大震災に緊急消防援助隊として出動
平成 24 年 9 月	長野県消防防災航空隊 15 周年
平成 24 年 11 月	テール部分の改修を実施
平成 27 年 5 月	機体 5,000 時間点検実施
平成 26 年 3 月	発隊から人命救助 2,000 名 長野県知事より表彰
平成 29 年 3 月	「アルプス」が訓練中に鉢伏山に墜落、搭乗隊員 9 名全員が殉職
平成 29 年 6 月	「消防防災航空体制のあり方検討会」を発足し再構築体制を検討（検討 会 3 回、作業部会 4 回）
平成 30 年 3 月	リース機及び一部民間委託による運航再開（地形慣熟・消火訓練）
平成 30 年 5 月	運航に係る関係規則の改正 緊急運航再開（消火活動、救急活動、災害応急対策）
平成 30 年 9 月	救助活動の一部再開（「地上隊と連携した活動場所」に限定）
平成 30 年 11 月	新機体入札（落札者株SUBARU、機種は米国ベル社製 412EPI）
令和 2 年 11 月	新機体（JA02NA）を長野県に移転登録

令和 3年 4月 新機体就航式
令和 3年 4月 緊急運航再開（ただし、「2,500mを超える山岳遭難事故等におけるホイ
スト救助活動」及び「消火バケットによる消火活動」を除く。）
令和 3年 12月 救助活動範囲拡大（2,500m超でのホイスト救助活動制限解除）

◆ R2 Nagano Air Rescue Team Member



◆ R3 Nagano Air Rescue Team Member





(北アルプス常念乗越に着陸した「アルプス」)



長野県消防防災航空センター

〒390-1132 長野県松本市大字空港東 9030

TEL.0263-85-5512 FAX.0263-85-5513

<http://www.pref.nagano.lg.jp/bosai-koku/index.html>

